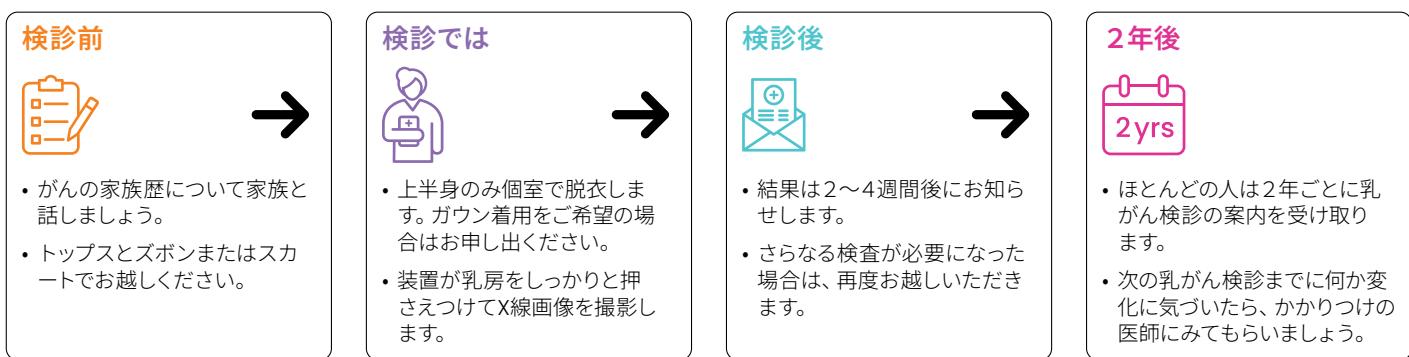


BreastScreen Victoria

インフォメーションシート



乳がん検診の前

BreastScreen Victoriaとは何ですか？

BreastScreen Victoriaは、乳がんの全国検診プログラムを提供する BreastScreen Australiaの一部として認定された組織です。ビクトリア州に住む50歳から74歳までの受診資格を持つ人に対し、2年ごとに無料乳がん検診（マンモグラフィ）のご案内をしています。公立および私立の医療機関に委託してビクトリア州で乳がん検診を提供しています。

乳がん検診とはどんなものですか？

乳がん検診は低線量の乳房X線撮影で、50歳から74歳まで2年ごとに受けることが推奨されています。BreastScreen Victoriaでは通常、上と横の2方向から各乳房2枚ずつ画像を撮影します。乳がん検診は、小さすぎて触診ではわからないがんを見つけることができます。がんは発見が早いほど、治療が成功する確率は高くなります。

乳がん検診は安全ですか？

乳房は、乳がん検診の度にごく少量の放射線を浴びることになります。がんを早期発見できるという乳がん検診の利点は、放射線被ばくのリスクを補って余りあることが、研究によって示されています。

乳房の変化に気づいたら、どうしたらよいですか？

自分の乳房の通常の外観と感触を知っておくことが大切です。もし、新しいしこり、乳頭からの分泌物、皮膚の赤みなど、何か乳房の変化に気づいたら、できるだけ早くかかりつけの医師にみてもらいましょう。BreastScreen Victoriaを訪ねることはご遠慮ください。

過去の乳房X線画像を持参する必要がありますか？

BreastScreen Victoriaまたは民間機関で乳がん検診を受けたことがある場合は、過去の乳房X線画像のコピーを提出し、比較を可能にすることが大切です。比較によって乳がん検診の結果精度が向上します。

検診予約時に、前回の乳がん検診はBreastScreen Victoriaで受けたのかどうかをおたずねします。はいと答えた方のX線画像は、同意いただければ、こちらで電子的に取り寄せることができます。そうでない場合には、検診時にX線画像を持参するようお願いします。

家族歴を伝える必要がありますか？

当組織はよりよいケアを提供するため、乳がんと卵巣がんの家族歴について情報を収集しています。この情報は、その個人の乳がん罹患リスクを予測するために利用されます。

登録フォームを記入する前に、家族歴についてご家族と話してください。詳しい情報は、breastscreen.org.au/family-historyをご覧ください。

乳房インプラントがある場合はどうしたらいいですか？

インプラントのあるほとんどの人が、乳がん検診を受けることができます。breastscreen.org.au/resources/communityでBreast screening with implantsというファクトシートをお読みください。

インプラントの問題については、こちらでは助言を行いません。インプラントの問題に気づいたり、心配な点がある場合は、できるだけ早くかかりつけの医師に相談しましょう。

検診にはどんな服装で行けばよいですか？

スカートかズボンとトップスをおすすめします。乳がん検診時に上半身のみ脱衣するのが容易になるからです。アクセサリーの着用は最小限にしてください。長髪の方はヘアゴムを持参するか、髪をアップにしてきてください。

乳がん検診後すぐに旅行する予定なのですか？
乳がん検診の結果は、特別な訓練を積んだ複数の医療専門家が診断した後でお知らせします。このプロセスは約2～4週間かかります。そのため、旅行には乳がん検診後4～6週間以上経ってから出発することを強くおすすめします。乳がん検診から4～6週間以内に旅行する予定がある場合は、受付または放射線技師にお知らせください。

乳がん検診では

検診ではどんなことが行われますか？

当組織のチームメンバーがお迎えし、乳がん検診の流れを説明します。次に、女性放射線技師がマンモグラフィ室にご案内します。ガウンをお使いになりたい場合はお申し出ください。準備ができたら、放射線技師が各乳房2枚以上、X線画像を撮影します。このプロセスには10分ほどかかります。

放射線技師に話しかけてもよいですか？

放射線技師にはお気軽にお声かけください。質問や気になることがありますらどうぞおたずねください。

乳がん検診は痛いですか？

乳がん検診が不快感を伴うことはよくあります。それが続くのはほんの数秒間です。鮮明なX線画像を得るために、マンモグラフィ装置の2枚の板の間に乳房をしっかりと挟まなければならないことが不快感につながります。痛みを感じたら、放射線技師に伝えてください。放射線技師は、乳がん検診の不快感を少しでも和らげることができるようお手伝いします。乳がん検診はいつでも中断できますので、お申し出ください。

乳房は圧迫しなければならないのですか？

乳がん検診時に乳房の圧迫が必要なことにはいくつかの重要な理由があります。圧迫すれば、乳房を固定させて動きを抑えることができ、乳房組織を広げ分離することができます。その結果、鮮明なX線画像を撮ることができます。また、X線画像1枚あたりの必要放射線量も少なくなります。

乳がん検診の後

結果はいつわかりますか？

乳がんX線画像は、訓練を積んだ複数の医療専門家によって独立的に診断されます。結果はおよそ2～4週間以内にお知らせします。かかりつけの医師の連絡先をいただいている場合は、そちらへもお知らせします。

追加検査のために呼び戻されることはありますか？
乳房X線画像上により詳しく調べなくてはならない部分が見つかった場合は、再びBreastScreen Victoriaで追加の検査を受けていただくようお願いすることがあります。BreastScreen Victoriaに呼び戻されても、乳がんではないケースがほとんどです。初めての乳がん検診では、比較できるX線画像記録がないので、呼び戻される可能性は高くなります。

追加検査はどこで受けなければなりませんか？

追加の検査は、最初に乳がん検診を受けたのとは別の場所で行われることがあります。追加の検査で必要となるテクノロジーを備えた専門のアセスマントクリニックが州内各地にあります。

乳がん検診はすべてのがんを見つけることができますか？

乳がん検診は初期段階の乳がんを発見する最良の方法です。しかし、その精度は100%ではありません。乳房X線画像では正常に見えても乳がんが存在するケースがまれにあります。

2年後

次の乳がん検診の時期が来たらどうなりますか？

乳がんを早期に発見するには、50歳から74歳まで2年ごとに乳がん検診を受けることが最良の方法です。次の乳がん検診の時期が来たら、ご案内を郵送します。40歳から49歳までの方と74歳を超える方は、受診資格があってもご案内は郵送されませんが、2年ごとに乳がん検診を予約して受けることができます。

次の乳がん検診までどうすればよいですか？

乳がんはいつでも発生する可能性があります。2年ごとに乳がん検診を受けていても、乳房を意識する習慣を保つことが大切です。自分の乳房の通常の外観と感触を知っておくとよいでしょう。もし、新しいしこり、乳頭からの分泌物、皮膚の赤みなど、何か乳房の変化に気づいたら、できるだけ早くかかりつけの医師にみてもらいましょう。

プライバシーについて

BreastScreen Victoriaは、提供いただいた情報と検診結果を、乳がんのスクリーニングと次回検診の案内のために利用します。あなたの情報にアクセスできるのは許可を受けた者に限られています。個人を特定できる情報は、ご本人の同意を得た場合、または、法律によって求められる場合に限って利用または開示します。情報への研究目的でのアクセスは、倫理的に承認された研究のみに提供されます。breastscreen.org.au/privacyをご覧ください。

お問い合わせ：メールでinfo@breastscreen.org.auまで、または、お電話で13 20 50まで。

ご予約は
breastscreen.org.au
で。または、こちらの電話
番号へ 13 20 50

聴覚または発話に障がいがある方はこちらへ TTY 13 36 77



詳しい情報、住所等の変更については
breastscreen.org.auをご覧いただくか、
こちらの電話番号へ 13 20 50



通訳が必要な方はこちらの電話番号へ 13 14 50



翻訳された情報：
breastscreen.org.au/translations



BreastScreen Victoriaはビクトリア州政府の支援に感謝の意を表します。